



みんなでつくろう みんなの 長野市

総合計画・児童版

長野市が目指すまちづくり

～第五次長野市総合計画～

はじめに

この冊子は、「第五次長野市総合計画」をわかりやすい表現に言いかえた部分と、「みんなのまちづくり」で構成されています。

まちづくりを進めていくためには、長野市民をはじめ、長野市に関わる全員が力を合わせて取り組むことが大切です。

みんなもこの冊子を読んで、自分にできる「まちづくり」を一緒に考え、実践してみよう。



総合計画ってなんだろう？

長野市民が将来も幸せに暮らしていけるように、平成29（2017）年度から10年間の長野市のまちづくりの取り組みをまとめたものです。

総合計画は、長野市のまちづくりを進めていくうえで、もっとも基本的で、大切な計画です。



▲第五次長野市総合計画

総合計画の3つの役割

1 長野市が歩むべき道を決める「道しるべ」

2 長野市全体の「目標（ゴール）」

3 目標にどのくらい近づいたかをはかる「基準」



長野市が目指す10年後のまち



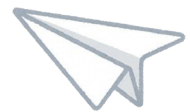
長野市が持っている強みを活用しながら、抱える課題を可能性に変え「長野市らしい魅力ある」まちを実現します。

幸せ実感都市『ながの』

住民の福祉の増進※¹と、長野市全体の「幸せ」を拡大すること

“オールながの”で未来を創造しよう

長野市民が長野市への誇りを胸に未来への希望を実感できるよう、一丸となってまちづくりに取り組むこと



まちづくりの基本的な考え方

市民の幸せの実現

- ◆市民が本当の豊かさや幸せを心から感じ、いきいきと生活できるまちを目指します。



「持続可能な」まちづくりの推進

- ◆限りある資源をむだなく活用し、将来にわたり安定した行政サービスを提供し続けられるまちを目指します。
- ◆市民や地域の力をもとにしながら、さまざまなまちづくりの担い手と協力します。
- ◆環境問題の解決に向けて取り組みます。

「長野らしさ」の発揮と「まちの活力と魅力」の向上

- ◆長野市が持つ強みと可能性を十分に発揮したまちづくりを計画的に進めます。
- ◆長野市だけが持つ資源を活用してまちの活力と魅力を守りながら、新たなまちの活力と魅力を創り出すことを目指します。

※1 住民の福祉の増進…住民の幸福感を増やすこと。地方公共団体（都道府県や市町村など）の目的として、法律（地方自治法第1条の2）に書かれています。

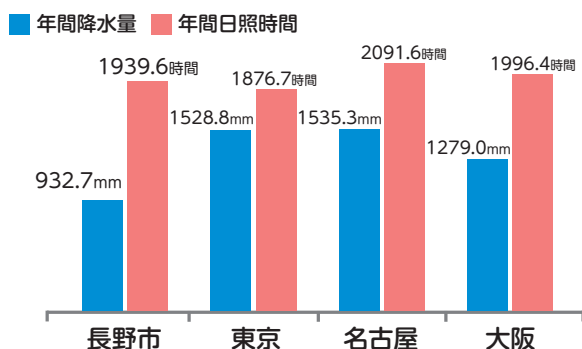
長野市らしさとは

か の う せ い
～強みと可能性を活かしたまちづくり～

地 理

長野市は、長野県の北部に位置し、市内の中央には、千曲川や犀川が流れ、妙高戸隠連山国立公園※2などの山並みに囲まれた長野盆地にあります。

全国的にも降水量が少なく、晴れの日や日照時間が多い地域で、台風による被害はほとんどありません。



▲年間降水量と年間日照時間の都市別比較
(1981年～2010年までの平均値)
(資料) 気象庁「気象統計情報」

自 然

さまざまな動植物が生まれ育ち、市街地から自動車でも30分ほどのところに飯縄山、戸隠山などの豊かな自然が広がっています。

長野市の面積の約4分の3を占める中山間地域※3の豊かな自然は、観光や子育てなどの広い分野に活用できる資源といえます。



▲鏡池 (戸隠)

歴 史 ・ 文 化

古くから善光寺の門前町として栄え、明治30(1897)年の長野市の誕生から、地域の政治・経済の中心として発展してきました。

武田信玄と上杉謙信が戦った川中島古戦場、真田十萬石の城下町松代、伝説の里戸隠や鬼無里など、全国的に有名な歴史・文化遺産があります。



▲松代藩真田十萬石まつり (松代)

都 市 機 能

長野県の県都として、国や県の行政機関、スポーツ施設や文化・研究機関が集まっています。長野県北部の中心として、商業施設や福祉・医療などが充実しています。

複数の大学や専門学校などがあるため、専門的知識や学生の活力をまちづくりに活用することもできます。



▲長野市民病院

※2 妙高戸隠連山国立公園…新潟・長野にまたがる山岳地域にある国立公園のこと。平成27(2015)年に上信越高原国立公園から妙高・戸隠高原地域が分離・独立して誕生しました。

※3 中山間地域……都市や平地以外の山間地にかけての地域のこと。

アクセス

北陸新幹線（長野経由）や高速道路などにより太平洋側と日本海側を結ぶ拠点になっています。新幹線では東京から長野まで最速で80分ほどです。

平成27（2015）年3月に新幹線が金沢まで開通したことにより、観光などで北陸地方との交流が活発になってきています。他の市町村との今後の交流の広がりにつなげることもできます。



▲北陸新幹線E7系（JR東日本提供）

オリンピック

平成10（1998）年のオリンピック・パラリンピック冬季競技大会などの開催により世界的に有名になりました。冬季スポーツ競技の大会を行うことができる施設や高いボランティア意識など、多くの財産があります。

これらの財産を見つめ直し未来の世代へ受け継ぐことで、ふるさと長野市への誇りをさらに育て上げることもできます。

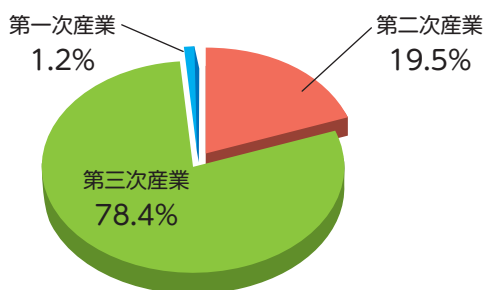


▲長野オリンピックスタジアム（篠ノ井）

産業

卸・小売業や医療・福祉などの第三次産業※4が大部分を占めていますが、第二次産業※5では、食料品、電子部品などの製造業も盛んです。また、第一次産業※6では、りんご、もも、ぶどうなどの果実が市場から高く評価されています。

「長野市らしさ」という価値をより高められれば、市場での競争力を一段と強くすることもできます。



*分類不能があるため、合計は100%となりません。

▲長野市の総生産の産業別構成比

＜資料＞長野市役所企画課（平成25年度市民所得推計結果報告書）

市民の力

平成17（2005）年と平成22（2010）年の合併で長野市の区域が大きくなったことをきっかけに、地域住民主体のまちづくりを積極的に支援していくまちづくりを進めています。

この仕組みをますます充実し、よりよく改善することにより、市民や地域の力を活かしたまちづくりにつなげることもできます。



▲葛山城址の草かり（芋井）

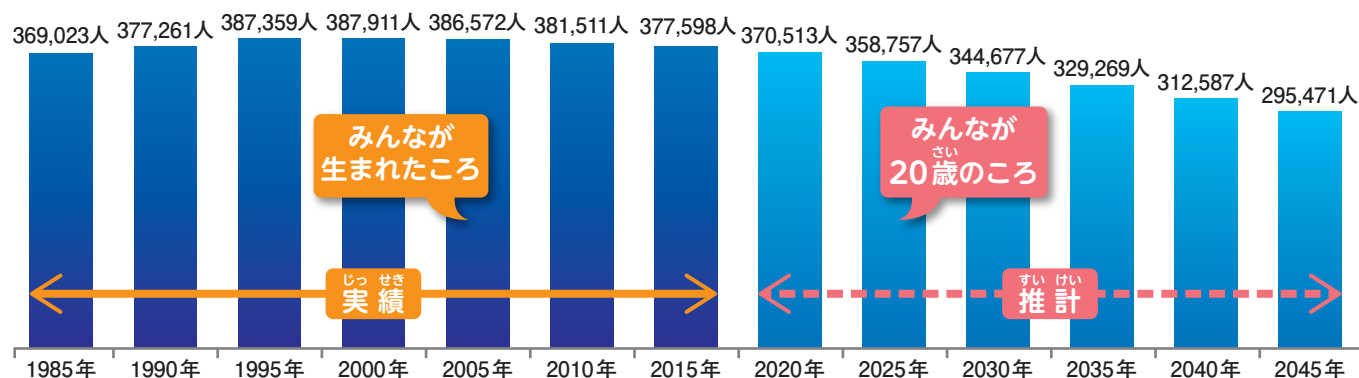
※4 第三次産業…金融、保険、卸売、小売、サービス業のこと。目に見えないサービスや情報などの生産を行う産業のこと。

※5 第二次産業…鉱工業・製造業・建設業のこと。第一次産業によって生産された生産物から加工物を作る産業のこと。

※6 第一次産業…農業・林業・水産業のこと。自然に働きかけて生産する産業のこと。

今後のまちづくりで考えること ～人口減少時代～

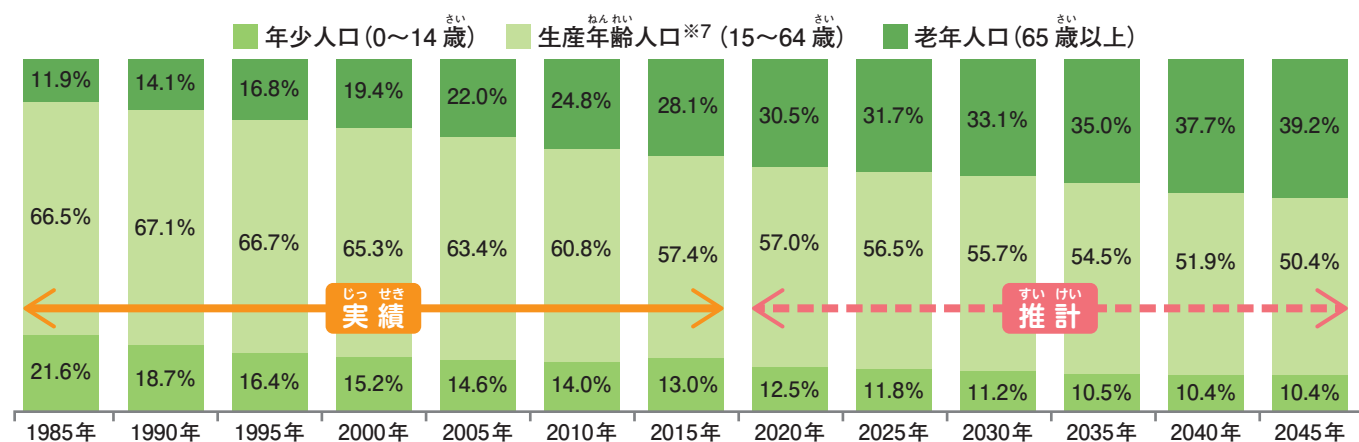
長野市の総人口



＜資料＞長野市役所企画課

(2015年までは「国勢調査」、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に準拠した推計)

長野市の年齢3区分別人口



＜資料＞長野市役所企画課

(2015年までは「国勢調査」、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に準拠した推計)

*実績には、年齢不詳が含まれていないため、3区分の合計が必ずしも100%にはなりません。

まちづくりワークシート

上のグラフから気づいたことを書いてみよう!

*7 生産年齢人口…働くことができる能力あるいは資格を持つ年齢層で、日本では15歳から64歳の人口のこと。

じつげん 目指すまちを実現するために

まちづくりの主役はみなさんです



まちづくりのためのはじめの一步

長野市の広報紙やホームページ
を見て市役所に取材をする



▲ 長野市ホームページ

地域活動やボランティア活動に
参加する



▲ 松代中学校の清掃ボランティア

市長に手紙を書く、パブリック
コメント※8で意見を言う



▲ みどりの移動市長室（三陽中学校）

※8 パブリックコメント…市の計画などを決めるときに、広く市民の意見をきいて、まちづくりに活かそうとする仕組み。意見の募集は、広報紙やホームページで行っています。

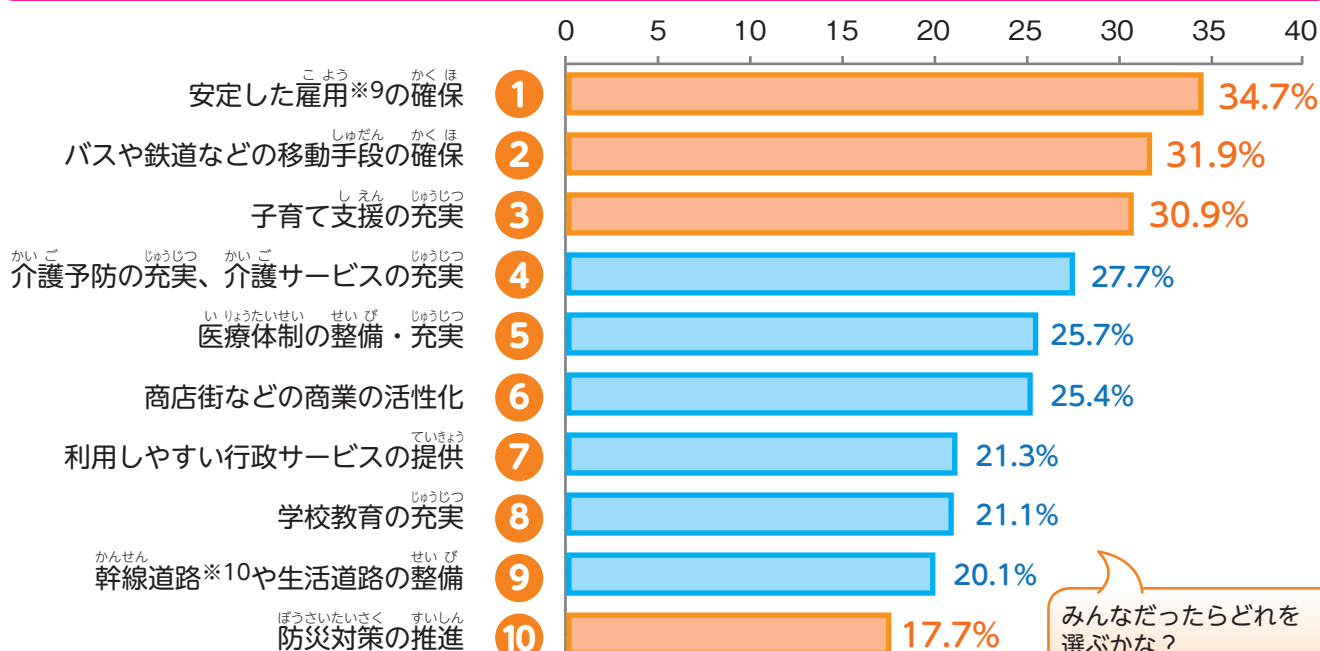
長野市民の願い

～幸せを実感できる長野市をつくるために～

まちづくりアンケートの結果 <平成28(2016)年10月実施>



住みよい長野市をつくるため、特に力を入れるべきだと思う施策を、45項目の中から5つ選んでください。【長野市内に住む18歳以上の男女5,000人対象】



<資料>長野市役所広報広聴課

みんなだったらどれを選ぶかな？
ここでは1～3位とみんなにも身近な10位を次のページから具体的にみていくよ！

◆ アンケートの回収状況

		送付した数	構成比	回収した数		回収率
全体		5,000	100%	3,132	(性別不明)	62.6%
10 歳代	男性	63	1.3%	19	0	30.2%
	女性	69	1.4%	27		39.1%
20 歳代	男性	280	5.6%	94	0	33.6%
	女性	326	6.5%	154		47.2%
30 歳代	男性	402	8.0%	187	0	46.5%
	女性	405	8.1%	229		56.5%
40 歳代	男性	486	9.7%	246	0	50.6%
	女性	532	10.7%	325		61.1%
50 歳代	男性	369	7.4%	223	1	60.4%
	女性	437	8.7%	316		72.3%
60 歳代	男性	397	7.9%	300	4	75.6%
	女性	534	10.7%	412		77.2%
70 歳以上	男性	287	5.7%	229	3	79.8%
	女性	413	8.3%	348		84.3%
不明	男性	—	—	6	3	—
	女性	—	—	6		—

※9 雇用……給料をもらって何らかの仕事についていること。

※10 幹線道路…主要な地点を結び、地域的に中心となる重要な道路のこと。

年代が上がるにつれてアンケートの回収率が高くなっているのはどうしてかな？

幸せを実感するための みんなのまちづくり①



1位

こよう かくほ
安定した雇用の確保

- ☀ これから就職する長野市内の高校生などに、市内の働く場を知ってもらいます。
- ☀ いつも人手が不足する高い技術力などが必要な仕事のために、人を育てます。
- さらに、技術をもった人と働く場とを結びつけます。
- ☀ 高齢者や子育て世代などの状況にあわせた働き方ができるようにします。

長野市の主な取り組み

取り組み	内 容
就職情報サイト 「おしごとながの」 	長野県北信地域にある9市町村（長野市、須坂市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町）の働く場の情報をインターネットサイトにより紹介しています。この取り組みにより、働くことを希望している人に会社の魅力を知ってもらい、市内などで働いてもらうきっかけをつくります。  ▲ おしごとながの (http://oshigoto.nagano.jp/)
UJI ターン※11 就職のすすめ	 ▲ 合同説明会 東京及びその近くの大学などの卒業予定者・社会人経験者などを対象とした合同説明会や会社見学ツアーに参加してもらい、会社の魅力を知ってもらい、市内などで働いてもらうきっかけをつくります。

まちづくりワークシート

長野市内にどのような仕事や会社があるか調べてみよう!

※11 UJIターン…都市部に住む人が地方に移住する動きの呼び方。Uターンは出身地に戻る様子、Jターンは出身地の近くの地方都市に移住する様子、Iターンは出身地以外の地方へ移住する様子を表しています。

幸せを実感するための みんなのまちづくり②



2位

バスや鉄道などの移動手段の確保

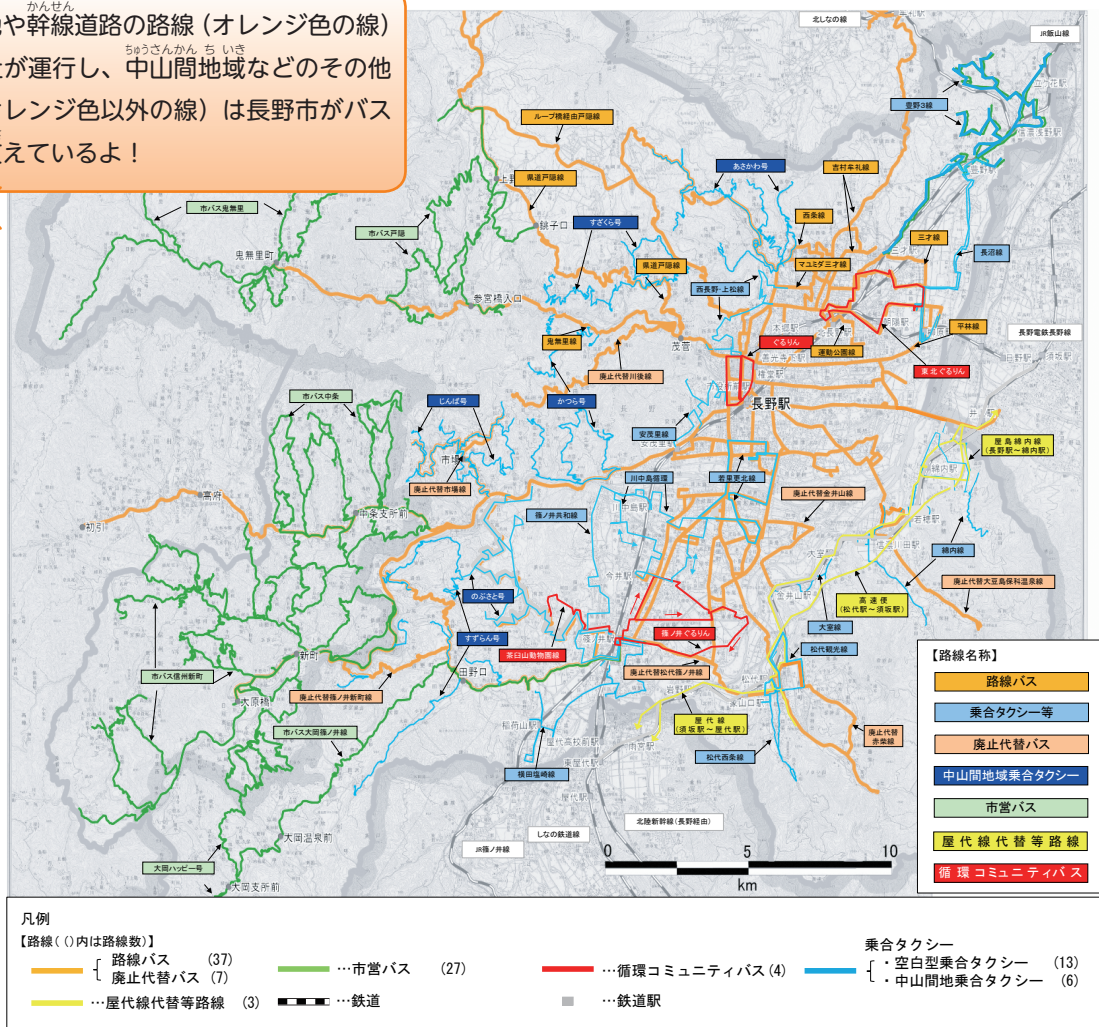
- ☀ 移動したい人が思いどおりに動けるように、公共交通を使いやすくし、自動車に頼りすぎないようにします。
- ☀ 自動車免許を持たない学生や高齢者が移動できなくなるように、公共交通をしっかりと守ります。



▲ 東北ぐるりん号
(市立長野高校の生徒によるデザイン)

長野市内のバスマップ <平成 28 (2016) 年 4 月 1 日時点>

中心市街地や幹線道路の路線 (オレンジ色の線) はバス会社が運行し、中山間地域などのその他の路線 (オレンジ色以外の線) は長野市がバスの運行を支えているよ!



* もっと細かいバスマップを見たいときは、長野市ホームページへ (インターネットで「長野市内バスマップ」と調べてみよう!)

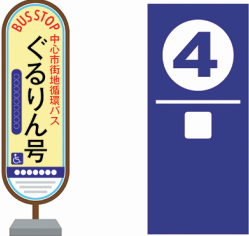
バス会社の自主運行路線 ▶ 37路線

利用者が多く、バス会社が運行している路線

長野市が関係している路線 ▶ 60路線

利用者が少なく、バス会社に長野市が補助をして運行している路線

長野市の主な取り組み

取り組み	内 容
公共交通に対する 補助・支援 	地域の公共交通を守るため、長野市がバスを走らせたり、赤字分を補助・支援しています。 【補助・支援しているお金】 約2億8,000万円＜平成28(2016)年度＞ 鉄道には、安全に運行するための設備などを支援しています。  ▲ ろくもん〈しなの鉄道提供〉
利用しやすい公共交通 	公共交通を利用しやすくしています。 【具体的な事業】 ◇バス共通ICカード「KURURU(くるる)」を導入して、乗車運賃の支払いの手間を軽くしています。 ◇利用しやすい路線に変更したり、バリアフリー※12化を進めています。 ◇バスや鉄道のルート・時刻表を調べることができるスマートフォンアプリ「信州ナビ」を提供しています（長野県作成）。  ▲ KURURU とチャージ機
公共交通の利用のすすめ 	たくさんの人に公共交通を利用してもらえるよう呼びかけています。 【具体的な事業】 ◇小学2年生の児童向けの「バス乗り方教室」を行っています。 ◇市民一人ひとりが、あと2回バスに乗ると、バス運行の赤字がほとんどなくなることを知ってもらうため、「もう2回バス乗車運動」を行っています。  ▲ バス乗り方教室

まちづくりワークシート

公共交通について調べてみたいことを書いてみよう！

☆最寄りのバス停や駅はどこかな？

☆乗車運賃はいくらかな？

※12 バリアフリー…障害者や高齢者の生活に不便な段差などの障害物を取り除いていくこと。

幸せを実感するための みんなのまちづくり③



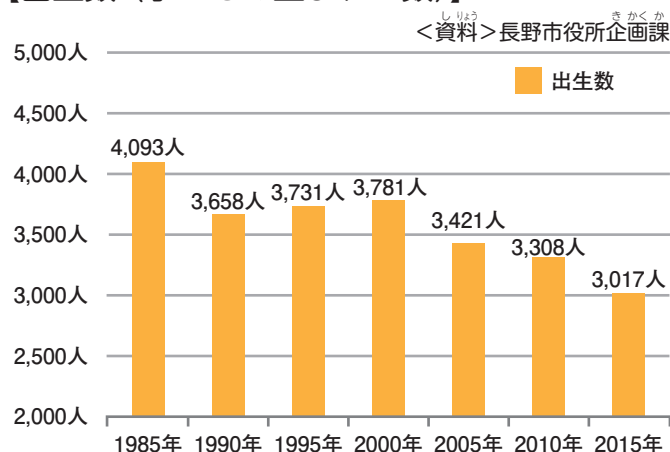
3位

子育て支援の充実

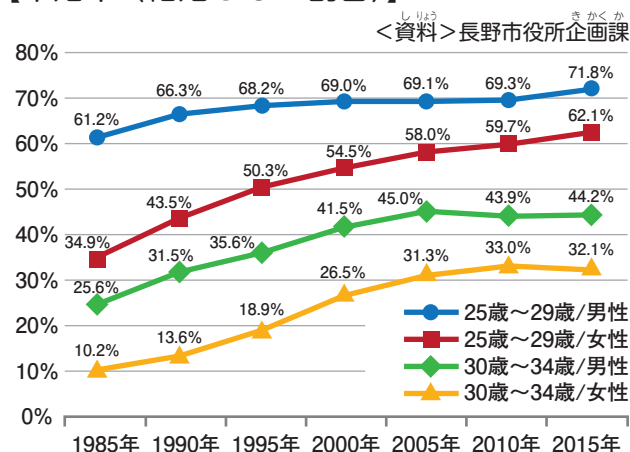
☀ 社会全体で結婚、妊娠・出産、子育てを大切にし、切れ目なく支えます。

☀ 若い世代が安心して子どもを育てられるようにします。

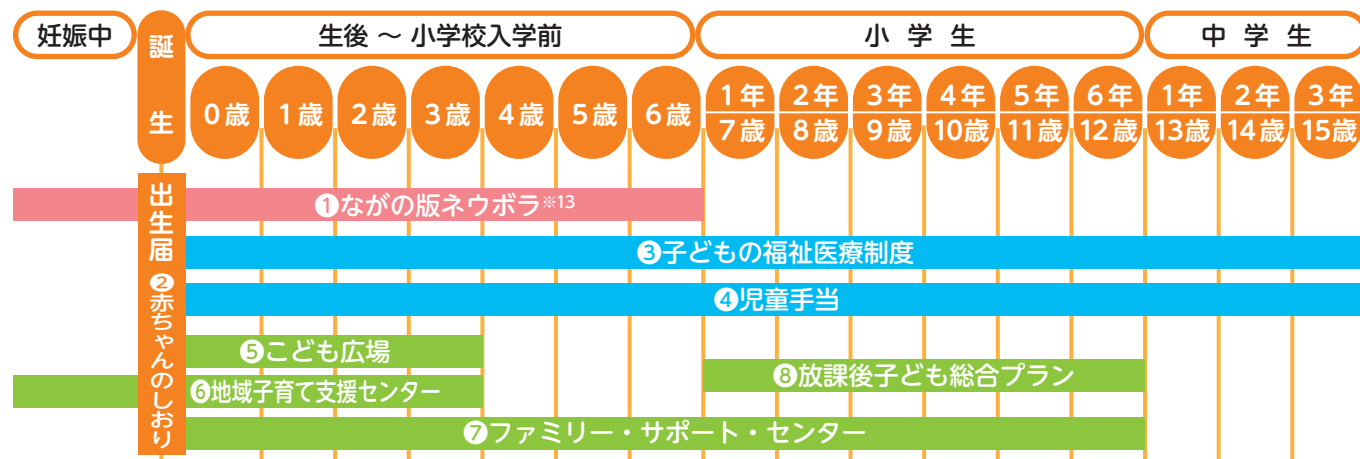
【出生数（子どもの生まれた数）】



【未婚率（結婚しない割合）】



長野市の主な取り組み



取り組み	内 容
①ながの版 ネウボラ	妊娠したところから子育ての時期にわたるまでの母子の心身のケアや育児のサポートを行う総合的な相談支援窓口です。
②赤ちゃんの しおり	出生届を出したときに渡している「赤ちゃんのしおり」は、育児の情報や長野市で行う健康診断・予防接種の受診票を1冊にまとめたものです。 赤ちゃんのしおり ◀赤ちゃんのしおり

※13 ネウボラ…フィンランドで制度化されている子育て支援施設のこと。妊娠・出産から小学校入学前までの育児を切れ目なく支援するのが特長。「ネウボラ」とは、フィンランド語で「アドバイスする場所」という意味。

取り組み	内 容
③子どもの 福祉医療制度	子ども（0歳～中学3年生）が病気やケガなどで、病院や薬局を受診したときに、支払った医療費分を支給し、子どもを持つ家庭の負担を減らします。
④児童手当	 家庭などにおける生活の安定と、次の世代の社会を担う子どもの健やかな成長のために、子どもを育てている家庭に支給します。 【支給内容】 年齢、一戸当たりの子どもの数などにより 月額5,000円～15,000円
⑤こども広場	主に0～3歳の乳幼児とその保護者たちの遊びと交流の広場です。スタッフが子育てに関する相談を受けたり、さまざまな講座やイベントも行っています。 【施設名】 ◇じゃん・けん・ぽん（もんぜんぶら座） ◇このゆびとまれ（篠ノ井）  ▲じゃん・けん・ぽん
⑥地域子育て 支援センター	市内15カ所の子育て支援センターは、主に0～3歳の乳幼児とその保護者が気軽に遊べる場所です。専門の保育士や看護師が育児についてのアドバイスや情報を提供し、子育ての応援をしています。 みんなの住む地域の地域子育て支援センターを探してみよう！
⑦ファミリー・ サポート・ センター	子育ての助け合いの活動を目的とした会員組織です。子育ての手助けをしてほしい人、子育てのお手伝いをしたい人が会員となり、活動を行っています。 （事務局は、こども広場「じゃん・けん・ぽん」の中にあります。）
⑧放課後子ども 総合プラン	各小学校区ごとに、児童館と小学校内施設（子どもプラザ）などを使って、放課後などにおける子どもの安全で安心な居場所と、遊びや交流、さまざまな体験ができる時間を提供しています。 また、働いている保護者の仕事と子育ての両立を支援するため、施設の開館時間を延長しています。  ▲柳町児童センター

まちづくりワークシート

子育て支援について調べてみたいことを書いてみよう！



▲ながの子育て
応援キャラクター
「サイまる」

☆自分が生まれたときや子育てのときのことを家族に聞いてみよう

幸せを実感するための みんなのまちづくり④

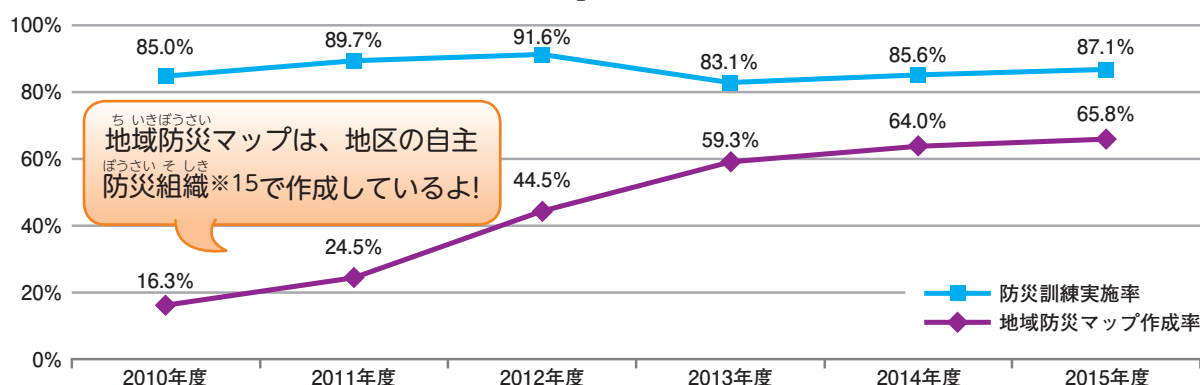


10位

ぼうさいたいさく すいしん
防災対策の推進

☀ 地震や洪水などの災害に備えて、被害ができる限り少なくなるように、体制や準備を整えます。

【地域防災マップ※14作成率と防災訓練実施率】 <資料> 長野市役所危機管理防災課、消防局警防課



長野市の主な取り組み

取り組み	内 容
減災 (災害時の被害をできる限り小さくし、被害を速やかに回復すること)	たとえ災害が発生して被害を受けたとしても、人の命が失われないことをもっとも重視するとともに、財政的な損失などを少なくします。 【具体的な事業】 ◇建物の耐震診断、耐震化率の向上 ◇防災マップなどによる危険箇所の周知 ▲ 防災マップ (古牧・吉田・朝陽・柳原)
情報の収集・伝達体制の整備	防災情報や災害情報を的確かつリアルタイムで収集・分析し、状況に応じた対応が速やかに実施できる体制を強くします。 【具体的な事業】 ◇総合防災情報システムの整備 ◇災害に強い防災行政無線の整備 ▲ 総合防災情報システム
自助・互助・共助※16による被害の軽減	住民自らが「自分の身は自分で守る」という意識を持った防災対策と自主防災組織による活動により、被害を少なくします。 【具体的な事業】 ◇自主防災組織の育成・訓練 ◇広報や講習会による啓発 ▲ 長野市水防訓練

※14 地域防災マップ …… 自主防災組織ごとに、住民自らが災害のときの避難する道すじ、危険な場所や避難所の位置などの情報を地図上に表したものの。

※15 自主防災組織 …… 災害に対して、地域住民が自分たちの地域は自分たちで守るために、住民自らの意思によりつくった組織のこと。

※16 自助・互助・共助 …… 自助：自分で自分を助けること。 互助・共助：家族、会社や地域で共に助け合うこと。

長野県神城断層地震が起きたとき

- ◆発生時刻 平成26(2014)年11月22日(土) 22時08分
 ◆震源など 震源地：長野県北部(白馬村のあたり)
 震源の深さ：5km
 地震の規模(マグニチュード)：6.7



◆各地の震度

震度6弱	戸隠 鬼無里
震度5強	箱清水 豊野町豊野 中条
震度5弱	信州新町新町 大岡

◆被害の状況

死者、行方不明者	0人
重症	2人
軽傷	10人

住宅全壊	4棟	10人
住宅半壊	44棟	96人
住宅一部損壊	1,413棟	3,661人

◆長野市の主な対応

地震発生から	対応の内容
0日後(当日)	災害対策本部※17の立ち上げ
1日後	情報収集、市内の被害状況の確認
3日後	大雨、余震などへの警戒を指示
5日後	被災者を支援するための話しあい
9日後	住宅の被害の現地調査をはじめ
13日後	被災者が市営住宅への入居をはじめ

<道路>土砂くずれなど148件、落石など75件、道路通行止め7件
 <農道・林道>土砂くずれ2件、倒木2件、落石など14件 <河川など>土砂くずれ4件

東日本大震災・長野県北部地震に対する支援

◆避難者の受け入れ<平成29(2017)年3月31日時点>

◇長期受け入れ

世帯数	人数
2世帯	4人

◇短期受け入れ(短期避難所：保科温泉)

日数 (累計)	受入状況(累計)		
	世帯数	受入人数	うち中学生以下
142日	143人	569人	309人

◆被災地支援

◇支援物資の運び入れ

運び入れ期間	運び入れ先	運び入れた物資
平成23(2011)年3月15日～11月16日	宮城県 福島県 岩手県	毛布、水、保存食、紙おむつ など

◇見舞金・義援金

被災地見舞金	1億円
義援金 <平成29(2017)年3月31日時点>	約7,450万円

◇職員派遣(災害により受けた被害を元どおりにする活動など)

短期	中期(3ヵ月)	長期(1年)
346人	2人	11人



まちづくりワークシート

防災についてできることや、これから調べてみたいことを書いてみよう!

☆災害に備えて食料や飲料水などを日ごろから準備しよう

☆家族で避難場所や連絡が取れなくなったときはどうするか話し合ってみよう

※17 災害対策本部…災害が発生、または発生するおそれがある場合や、防災を進めるために必要があるときに設置される機関のこと。



幸せを実感するための みんなのまちづくり⑤

「まちづくり」には、今まで具体的に見てきたようにさまざまな参加の方法や形があります。ここでは、その他の長野市民の願いを実現することを目指して行っている取り組みもいくつか簡単に上げます。

みんなの身近なまちづくりを探して、何ができるか考えてみよう！



12位

ち い き
地域ぐるみの教育

地域と共にある学校づくりを進めるため、学校、保護者、地域住民が委員会をつくり、子どもの育ちについて共に話し合い、それぞれの役割をはっきりさせて子どもたちの豊かな成長を支えていく「長野市コミュニティスクール」を小・中学校で取り入れています。地域の方による読み聞かせ活動（川中島小学校）▶



▲ 登下校時の見守り活動（綿内小学校）



13位

14位

ぼうはん
防犯・交通安全

夜間における地域住民の通行の安全と犯罪の防止のために、生活道路などへ防犯灯の設置を進めています。

また、学校の登下校時には、子どもの交通事故をなくすために、地域の方たちが見守り活動のボランティアを行っています。



15位

いきがいづくり

高齢者のいきがいや健康づくりのために、60歳以上の方の学習の場「ながのシニアライフアカデミー」を開いています。ここでは、健康づくりの方法などさまざまなことを体を動かしながら学びます。

ながのシニアライフアカデミーの自然学習 ▶



17位

農業

とれる量が多いりんご・もも・ぶどうなどの果物を中心に、おいしい農産物が生産できるように農家を支援しています。

また、地域でとれた農産物を地域で消費する「地産地消」を進めています。



▲ りんご（秋映）



▲ もも（川中島白桃）



▲ おやき



23位 ごみ処理

長野県北信地域にある8市町村（長野市、須坂市、千曲市、坂城町、高山村、信濃町、小川村、飯綱町）が共同して使用する新しいごみ焼却施設を長野市松岡二丁目に整備しており、平成31（2019）年3月から使えるようになることを目指しています。



▲ ごみ焼却施設完成予想図



▲ 戸隠地区のまちなみ



26位 まちなみ

善光寺のまわりや、松代、戸隠地区など、長い時間をかけてつくり守られてきた歴史や祭りなどのその地区だけがもつ文化を次の世代に引き継ぎます。



30位 地域住民活動

地域に住む人たちが「自分たちの地域は自分たちでつくる」という考え方のもと、住民自治協議会※18という組織を作っています。長野市内の全32地区において、長野市などと協力しながら、それぞれの地区らしさを活かした自主的な活動を行っています。



▲ 豊野地区の育成会活動（魚つかもう大会）



▲ 篠ノ井地区における福祉バザー

住民自治協議会では、「広報ながの」の配布や地区の子ども会を支える育成会活動などの地区ごとの基本的な活動のほかにも、地区住民が参加する色々なイベントの企画・運営などを行っています。



34位 観光交流

夏の祭りである長野びんずるには、毎年、県内外から大勢が参加しています。



▲ 長野びんずる

※18 住民自治協議会…好ましい地域社会をつくるために地域的な共同活動を行っている住民の自主的な団体で、住民の福祉の増進に向かって長野市と力を合わせて活動する組織のこと。



25位

公園づくり

～篠ノ井中央公園ができるまで～

◆ 篠ノ井中央公園づくりに対するさまざまな人の思い

地元の人たちの思い

- ◇ イベントができ、地域が元気になる公園
- ◇ 緑豊かでのんびりと過ごせる公園
- ◇ 子どもたちが遊べる遊具がたくさんある場所
- ◇ 生き物がすめ、子どもたちが自然を学べる場所
- ◇ 重要な避難場所

+

市役所の思い

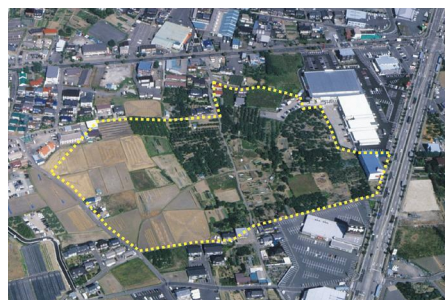
- ◇ 地域の代表者による委員会での話し合いや住民アンケートの意見を取り入れ多くの人が満足できる公園
- ◇ 公園に来た人が緑の良さを心から感じることで、より多くの人が緑を育てることに関心を持つことで緑豊かな長野市としたい

=

公園づくりの方針

- ◇ 花や緑があふれる安らぎの場
- ◇ 花や緑に親しみ育てる活動を通じて多くの人が集う公園
- ◇ ふわふわドーム※19など思い切り遊べる遊具の設置
- ◇ 生き物がすめる水辺づくり
- ◇ 避難場所としての広いスペース

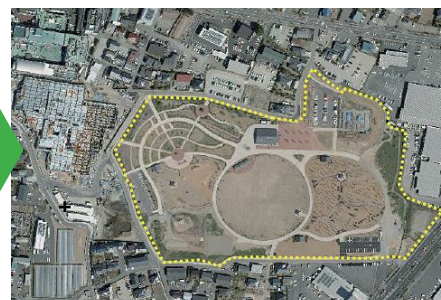
◆ 工事の進み方



【整備前 (2004年)】



【整備中 (2010年)】



【整備後 (2015年)】

◆ 篠ノ井中央公園とは

- ◇ 位置 長野市篠ノ井会 716
- ◇ 面積 60,000㎡
(小学校プール (25m × 8コース) 141 個分)
- ◇ 建設にかかったお金

総事業費	40 億 8,000 万円
(内訳)	
国・長野県のお金	13 億 2,200 万円
地方債 (長野市の借金)	20 億 1,400 万円
長野市のお金	7 億 4,400 万円



◇ 公園づくりの歩み

年月日	内 容
1969 年 5 月 22 日	長野市が都市計画※20を決める
2002 年	工事が長野県知事に認められ、用地取得※21がはじまる
2005 年	地元からの意見を募集 公園の設計がはじまる
2006 年	土地の整備がはじまる
2007 年	公園の工事がはじまる
2009 年	公園の一部が使えるようになる
2015 年 3 月 31 日	公園の工事がおわる
2015 年 4 月 1 日	公園のすべてが使えるようになる

※19 ふわふわドーム…ジャンプしたり、転がったり、自由に遊べる膜のようなトランポリンのこと。

※20 都市計画……都市生活の健やかな発展を目指して、さまざまな施設の望ましい整備を実現する総合的な計画のこと。

※21 用地取得……公共事業を進めるために、土地を取得すること。

ことば

※	ページ	用 語	説 明
1	2	住民の福祉の増進	住民の幸福感を増やすこと。地方公共団体（都道府県や市町村など）の目的として、法律（地方自治法第1条の2）に書かれています。
2	3	妙高戸隠連山国立公園	新潟・長野にまたがる山岳地域にある国立公園のこと。平成27(2015)年に上信越高原国立公園から妙高・戸隠高原地域が分離・独立して誕生しました。
3	3	中山間地域	都市や平地以外の山間地にかけての地域のこと。
4	4	第三次産業	金融、保険、卸売、小売、サービス業のこと。目に見えないサービスや情報などの生産を行う産業のこと。
5	4	第二次産業	鉱工業・製造業・建設業のこと。第一次産業によって生産された生産物から加工物をつくる産業のこと。
6	4	第一次産業	農業・林業・水産業のこと。自然に働きかけて生産する産業のこと。
7	5	生産年齢人口	働くことができる能力あるいは資格を持つ年齢層で、日本では15歳から64歳の人口のこと。
8	6	パブリックコメント	市の計画などを決めるときに、広く市民の意見をきいて、まちづくりに活かそうとする仕組み。意見の募集は、広報紙やホームページで行っています。
9	7	雇用	給料をもらって何らかの仕事についていること。
10	7	幹線道路	主要な地点を結び、地域的に中心となる重要な道路のこと。
11	8	UJIターン	都市部に住む人が地方に移住する動きの呼び方。Uターンは出身地に戻る様子、Jターンは出身地の近くの地方都市に移住する様子、Iターンは出身地以外の地方へ移住する様子を表しています。
12	10	バリアフリー	障害者や高齢者の生活に不便な段差などの障害物を取り除いていくこと。
13	11	ネウボラ	フィンランドで制度化されている子育て支援施設のこと。妊娠・出産から小学校入学前までの育児を切れ目なく支援するのが特長。「ネウボラ」とは、フィンランド語で「アドバイスする場所」という意味。
14	13	地域防災マップ	自主防災組織ごとに、住民自らが災害のときの避難する道すじ、危険な場所や避難所の位置などの情報を地図上に表したものの。
15	13	自主防災組織	災害に対して、地域住民が自分たちの地域は自分たちで守るために、住民自らの意思によりつくった組織のこと。
16	13	自助、 互助・共助	自助：自分で自分を助けること。 互助・共助：家族、会社や地域で共に助け合うこと。
17	14	災害対策本部	災害が発生、または発生するおそれがある場合や、防災を進めるために必要があるときに設置される機関のこと。
18	16	住民自治協議会	好ましい地域社会をつくるために地域的な共同活動を行っている住民の自主的な団体で、住民の福祉の増進に向かって長野市と力を合わせて活動する組織のこと。
19	17	ふわふわドーム	ジャンプしたり、転がったり、自由に遊べる膜のようなトランポリンのこと。
20	17	都市計画	都市生活の健やかな発展を目指して、さまざまな施設の望ましい整備を実現する総合的な計画のこと。
21	17	用地取得	公共事業を進めるために、土地を取得すること。

まちづくりワークシート（まとめ）

長野市のどんなところが好きかな？

長野市民が将来も幸せに暮らしていくためにどんなことが必要だと思うかな？

ふるさと長野市のためにどんなことをしていきたいかな？



この冊子を読んで考えたこと、感じたことを、友達や家族の人などと話し合ってみよう！



～ 総合計画のことをもっと知りたいときは ～

長野市総合計画

検索



発行・編集

長野市企画政策部企画課

発行協力

長野市教育委員会事務局学校教育課

〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地

TEL.026-226-4911（代表）

<http://www.city.nagano.nagano.jp/>

発行年月

平成29年8月

ながのご縁を  信都・長野市

年

組

名前